

春日温泉観光開発株式会社（施設名：ゆとりあ越中）

ネイチャーポジティブ宣言

私たちは、周囲 360 度を自然に囲まれる富山の里山地域に立地し、美しい自然の中で生かされ、温泉という癒しや里山のいのちの恵みをありがたくいただいています。当地だからこそできる「富山の自然（いのち）と生きる宿」のまごころのおもてなしで、お客様の心とからだにうるおいを提供します。自然の中でのんびりとくつろぎ、いのちの素に満たされたお客様に笑顔でおかえりいただきたく、願い努めています。

ネイチャーポジティブの実現に向け、自然に生かされ共生しようとする私たちは、地域の多様なステークホルダーの皆さまと共に歩んでゆけるよう、以下6つのネイチャーポジティブ宣言をいたします。

1. 事業運営にあたっては、里山地域経済の“Hub（ハブ）”である自覚を持ち、行政や地域団体と協議の上、環境関連法令を遵守し周辺自然環境の保護・保全・維持・共生に関する価値の共有に努めます。
2. 市内県内の近隣地区で生産された食材の使用を原則とし、“ホールフード”の概念に則り、栄養価が高い“食材まるごと” 手作りで提供し、同時に食材の食べ残しや廃棄を削減・最少化します。又調達プロセスを通じフードマイレージの縮減に努めます。
3. 自家精米の過程で出た糠や最小化された廃棄物は、有機肥料として地域の循環型農業への有効活用を図るほか、入浴剤等に加工し不要な化学製品の削減や自然への負荷低減に努めます。
4. 食材は、いわゆる規格外の製品も含め生産者と年間計画を共有、直接仕入れ量を契約し、お土産商品等は域内で生産された商品工芸品に絞り、域内取引の拡大やお取引先の経済的な安定化への貢献に努めます。
5. 当地の里山の自然や温泉、お取引先の水田などを観光資源として田植えや稲刈りなどのグリーンツーリズムを実施し、次世代を担う子供たちへの生物多様性の体感や主に地域の伝統食を通じ二十四節気などの日本の伝統生活文化の継承に努めます。
6. 自然観察指導員、森林セラピストの資格を持つ役員の指揮の下、社員が自然資本の重要性を理解し、生態系の健全性の維持・回復に努めます。

2024 年 12 月

春日温泉観光開発株式会社